

金沢動物園で絶滅危惧種トゲネズミ類の 生息域外保全への取り組みを開始します

金沢動物園では、令和3年度からトゲネズミ類の生息域外保全（※）への取り組みを開始しました。

令和3年7月7日（水）に、埼玉県こども動物自然公園より、国内希少野生動植物種及び国の天然記念物に指定されている絶滅危惧種「アマミトゲネズミ」の3ペア（オス3頭、メス3頭）を受け入れ、飼育及び飼育下での繁殖を目指します。

アマミトゲネズミは、園内の非公開エリアで飼育しており、現在のところ公開の予定はありません。



金沢動物園で飼育中のアマミトゲネズミ（非公開）

（※）トゲネズミ類の生息域外保全について

公益社団法人日本動物園水族館協会（JAZA）と環境省は、平成26年に締結した「生物多様性保全の推進に関する基本協定書」に基づき、絶滅のおそれのある日本固有のトゲネズミ類を保全するため「トゲネズミ類生息域外保全実施計画」を策定し、平成29年から、トゲネズミ3種のうち野生個体数が比較的安定しているアマミトゲネズミについて、飼育・繁殖技術を確認するための生息域外保全に取り組んでいます。

これまでに、当園のほか、宮崎市フェニックス自然動物園、埼玉県こども動物自然公園、神戸どうぶつ王国、井の頭自然文化園、鹿児島市平川動物公園、足立区生物園が参画しています。

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

金沢動物園 園長 小國 徹 TEL045-783-9400

【参考資料】

1 アマミトゲネズミについて

和名	アマミトゲネズミ
英名	Amami Spiny Rat
学名	<i>Tokudaia osimensis</i>
分類	げっ歯目 ネズミ科
分布	奄美大島
特徴	背中を覆うトゲ状の毛が名前の由来になっています。夜行性で森林に生息し、昆虫類や木の実を食べます。トゲネズミ類は世界で3種（アマミトゲネズミ、トクノシマトゲネズミ、オキナワトゲネズミ）が確認されており、いずれも日本固有種です。生息環境の変化や外来生物（マングース、ノネコなど）の影響により生息数が減少しています。
国内飼育施設数	8施設*（オス46頭、メス42頭、不明3頭）※令和3年8月6日現在
当園飼育頭数	6頭（オス3頭、メス3頭）

*JAZAと環境省の協定に基づいて飼育しているのは7園館となりますが、宮崎大学も協力して、飼育・繁殖に取り組んでおります。

2 金沢動物園について

- ◆入園料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料（毎週土曜日高校生以下無料）
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日） 10 月は休園日なし
- ◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場でバスに乗車
①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分
②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分（土・日・祝のみ）
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100

※ 金沢動物園では、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- 発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- ご来園の際には、マスクの着用をお願いいたします。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。